

記者発表表 (発表・資料配布)				
月/日(曜)	所属名	電話番号	発表者名 (担当課長名)	その他の 配布先
7/8(木) 10:00	県土整備部 道路保全課	直通 078-362-3523	道路保全課長 金川 正敏 (保全班長 長央 貴晴)	県政記者クラブ
	道路街路課	直通 078-362-3516	道路街路課長 田中 秀典 (県道班長 高田 隆史)	
	砂防課	直通 078-362-3544	砂防課長 鎗水 正和 (砂防班長 八幡 英紀)	

緊急輸送道路強靱化5箇年計画

■計画概要

緊急輸送道路や重要物流道路の強靱化を図るため、現在、ミッシングリンクの解消やダブルネットワーク形成などの基幹道路網の強化に加え、「地域の防災道路強靱化プラン」や「ひょうご道路防災推進10箇年計画」に基づき、未改良区間の解消、橋梁耐震補強や法面防災対策といった局所的な防災・減災対策を進めている。

特に近年の大規模災害では、「河岸侵食による交通遮断」「土砂災害による交通遮断」「長期にわたる浸水による救助・救援活動の遅延」など、緊急輸送道路や重要物流道路が発災直後からその機能を果たせていない場合があるため、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」も活用し、5箇年(令和3年度～7年度)で集中的に対策を実施する。

事業期間：令和3年度～7年度

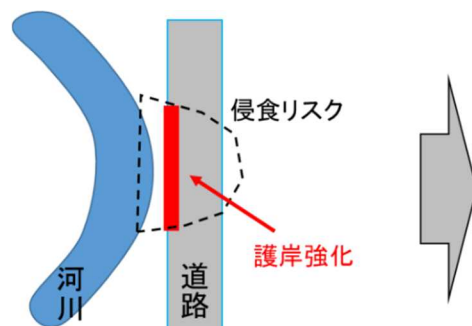
事業予算：約260億円

■対策内容

① 河岸侵食・冠水対策

侵食の可能性が高い水衝部等の護岸強化や嵩上げ等により、強靱な道路を確保する。

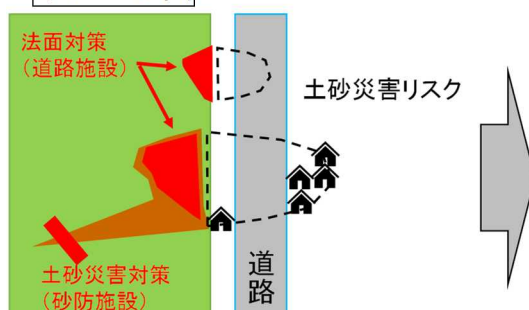
イメージ図



② 土砂災害対策

砂防施設との連携整備により、強靱な道路を確保する。

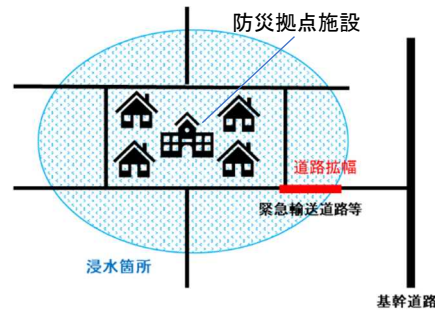
イメージ図



③ 大規模浸水対策

長時間浸水する地域への救助・救援活動を行うためのアクセス道路を確保する。

イメージ図



(国)45号
(東日本大震災)



啓開後



■計画箇所表

① 河岸侵食・冠水対策 (計画箇所数：7箇所(現道対策5箇所 バイパス整備2箇所))

路線	箇所	隣接河川	対策内容
(主) 宍粟新宮線	たつの市新宮町新宮	揖保川	バイパス整備
(主) 洲本五色線	洲本市鮎原南谷～吉田	都志川	バイパス整備
(主) 宍粟新宮線	宍粟市山崎町下比地	揖保川	パラペット設置
(主) 豊岡瀬戸線	豊岡市城崎町上山～来日	円山川	道路嵩上げ
(国)427号	西脇市郷瀬町	杉原川	護岸補強
(国)178号	豊岡市福田	奈佐川	道路嵩上げ
(国)312号	豊岡市梶原	六方川	道路嵩上げ

② 土砂災害対策 (計画箇所数：32箇所)

路線	箇所	主な対策内容
道路	(国)373号 上郡町楠・大枝 (対策箇所：3箇所)	落石防護柵など
	(国)373号 佐用町上石井～下井石他 (対策箇所：8箇所)	落石防護柵など
	(主)加美宍粟線 神河町岩屋 (対策箇所：1箇所)	落石防護柵など
	(主)宍粟下徳久線 佐用町下三河 (対策箇所：2箇所)	落石防護柵など
	(主)宍粟下徳久線 宍粟市山崎町青木～土万 (対策箇所：8箇所)	落石防護柵など
	(主)若桜下三河線 佐用町船越ほか (対策箇所：4箇所)	落石防護柵など
砂防	(国)373号：(砂)水根川、(主)宍粟下徳久線：(砂)尾鼻川など (対策箇所：6箇所) ※今後、執行環境が整った箇所を追加予定	砂防堰堤

③ 大規模浸水対策 (計画箇所数：16箇所)

主な箇所

路線	箇所	対策内容
(主) 高砂北条線	加古川市東神吉町西井ノ口	交差点改良(4車線整備)
(主) 赤穂佐伯線	赤穂市西有年～上郡町竹万	現道拡幅(2車線整備)
(一) 豊岡インター線	豊岡市戸牧	新設県道整備(4車線整備)
(都) 尾上小野線	加古川市尾上町安田～野口町良野	現道拡幅(4車線整備)

(事業箇所、対策内容については、社会情勢の変化等により変更の可能性があります。)